

# 変革の時代を生き抜くために

～熊本型ワーケーションを通じて、社会・地域・企業、三方のウェルビーイングを上げる～

熊本県では、地域と企業との交流による持続的な社会及び経済活動の実現や、交流人口・関係人口の拡大等を目指し、令和2年度から、企業向けのワーケーションの推進に取り組んでいます。

熊本地震からの創造的復興や世界的半導体メーカーTSMCの工場誘致など、注目が高まる熊本県でのワーケーションの実施は、企業・自治体・地域それぞれにおける人材育成につながっていくものと考えております。

特に、以下のキーワードに少しでも興味があられる方はぜひご聴講ください。

#VUCA時代の人材育成 #ウェルビーイング #地域や企業との真のつながり #地域の人材育成

## 2024年1月30日(火) 13:00-15:00 (開場12:45～)

現地参加

メルパルク熊本 2F「有明」  
(熊本県熊本市中央区水道町14-1)

オンライン

Zoom(ウェビナー形式)

### 第1部:パネルディスカッション

#### 13:10-14:00 変化に強い人材を育成するワーケーション

先の読めないこれからの時代を生き抜くために、組織やそこで働く方に必要な要素の一つが、「変化対応力」。変化に強い人材を育成するために有効的な取り組みのひとつが、まさに熊本県が取り組む「ワーケーション」です。なぜワーケーションが人材育成につながるのかを、ウェルビーイング、企業経営、地域づくり、自治体それぞれの専門家が各々の目線で、キーポイントを語ります。

〈ファシリテーター〉

〈登壇予定者〉



(一社)dialogue  
専務理事 本田 勝之助様



(一社)dialogue  
代表理事 島田 由香様



アステリア(株)  
代表取締役 平野 洋一郎様



旅するようにはたらく部長  
加藤 遼様

### 第2部:パネルディスカッション

#### 14:00-15:00 企業と熊本がつながる「熊本型ワーケーション」

熊本県内それぞれの地域で取り組む企業研修型ワーケーションについて、受け入れ自治体/地域コーディネーター/参加企業の三者の目線で取り組みについてざっくばらんにお話します。

〈ファシリテーター〉

〈紹介予定エリア〉



(一社)dialogue  
専務理事 本田 勝之助様



(一社)dialogue  
桐明 祐治様

①人吉球磨(水上村エリア)

②県北エリア(山鹿市エリア)

③県南エリア(水俣市エリア)



お申込み

いずれかの方法で**2024年1月22日(月)18:00まで**にお申込みください。

①google form: <https://forms.gle/NWk6P2b5XKEMBPAt5>

②メール: [info@k-dmc.co.jp](mailto:info@k-dmc.co.jp) 宛に以下の内容を送付ください。

件名:「2023年度熊本県ワーケーションセミナー聴講希望」

本文:お名前/所属/メールアドレス/お電話番号/参加方法(WEB・現地)



※上記セミナー内容ならびにタイムスケジュールにつきましては、変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

■主催 : 熊本県 観光戦略部 観光振興課

■実施運営: 株式会社くまもとDMC(担当: 熊部、後藤) TEL: 096-276-6655 MAIL: [info@k-dmc.co.jp](mailto:info@k-dmc.co.jp)

■補足資料

ワーケーションの変遷と熊本県が取り組む企業向けワーケーションに関して

Before  
コロナ

企業 | 働き方改革/有休消化増  
地域 | リフレッシュ先としての提供

「ワーク×バケーション」の言葉通り、リゾート地等の場所で、休暇を兼ねてリモートワークを実施する形

With  
コロナ

企業 | テレワークの推進  
地域 | 観光客減の補填

新型コロナウイルス感染拡大に伴う様々な環境変化。企業のテレワーク、ワーケーションの導入に合わせて、密を避けて地域でリモートワークをする形

Post  
コロナ

企業 | 地域や社員との関係性向上  
地域 | 企業との関わり、地域課題解決

企業が社員や社会とのつながりを改めて見つめなおし、地域貢献や地域課題解決などに取り組むもの

熊本県の  
取組

日常の業務+地域貢献だけではなく、  
企業・社会・地域の三方のウェルを上げることに  
注力する熊本型ワーケーション

